

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月20日

計画の名称	静岡市における住宅・建築物及び市街地の安全性の向上（防災・安全）												
計画の期間	令和05年度～令和08年度（4年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	静岡市												
計画の目標	住宅・建築物の耐震化や住宅市街地の防災対策を行うことにより、人的・物的被害の減少を図り、災害に強いまちづくりを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,259	A	1,246	B	0	C	13	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	1.03	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5年度当初		R8年度末
1	市内における住宅の耐震化率を93.1%から96.5%へ上げる。 住宅・土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 住宅の耐震化率＝耐震性が確保された住宅数／全住宅数	93%	%	96%
2	市内都市計画区域内における道の拡幅部分の合計長さを37kmから40kmへ整備する。 事業の実施状況をもとに算出する。 狭あい道路拡幅整備延長	37km	km	40km

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
静岡市国土強靱化計画に基づき実施される要素事業：A16-001、A16-002、A16-003、A16-004、A16-005、A16-006、A16-007、A16-008、C16-001												

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							R05	R06	R07	R08	R09					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	静岡市	直接	静岡市	—	—	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路拡幅整備に係る測量委託等、指定道路台帳整備	静岡市	■	■	■	■		284		—		
	A16-002	住宅	一般	静岡市	間接	個人	—	—	狭あい道路整備等促進事業	狭あい備に係る助成道路拡幅整	静岡市	■	■	■	■		61		—		
	A16-003	住宅	一般	静岡市	間接	個人	—	—	住宅・建築物アスベスト改修事業	アスベスト含有調査等に関する事業	静岡市	■	■	■	■		3		—		
A16-004	住宅	一般	静岡市	間接	個人	—	—	住宅・建築物アスベスト改修事業	アスベスト除去等に関する事業	静岡市	■	■	■	■		3		—			
A16-005	住宅	一般	静岡市	間接	個人	—	—	住宅・建築物耐震改修事業	住宅・建築物の耐震診断及び耐震改修等	静岡市	■	■	■	■		747		—			
A16-006	住宅	一般	静岡市	直接	静岡市	—	—	住宅・建築物耐震改修事業	住宅の耐震化の計画的実施の誘導に関する事業並びにこれに附帯する事業等	静岡市	■	■	■	■		99		—			

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							R05	R06	R07	R08	R09					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
住環境整備事業	A16-007	住宅	一般	静岡市	間接	個人	—	—	がけ地近接等危険住宅移 転事業	危険な住宅の除却、代わる住 宅の建設・購入、事業計画の 策定等に関する事業	静岡市			■	■			23		—	
	A16-008	住宅	一般	静岡市	直接	静岡市	—	—	住宅・建築物アスベスト 改修事業	アスベスト除去等に関する事 業	静岡市				■			26		—	
											小計							1,246			
											合計							1,246			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R05	R06	R07	R08	R09			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	静岡市	間接	個人	—	—	耐震シェルター整備事業	耐震シェルターの設置	静岡市			■	■			13	—
		耐震シェルターの設置に対する補助により、震前においてより安心・安全な住宅環境の確保を促進する。																	
												小計							13
											合計							13	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	117	165			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	117	165			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	117	165			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 静岡市における住宅・建築物及び市街地の安全性の向上（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 ③関連する各種計画(耐震改修促進計画等)との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ④緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 ⑤数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものになっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
III. 計画の実現可能性 ①事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 ②民間団体等との多様な連携が図られている。	○

(参考図面)

